

第5問

織田幹雄さんが初めてコーチを頼まれたのは、何歳のときでしょう。

- ①19歳
- ②27歳
- ③54歳

【答え】

- ①19歳

【解説】

織田さんは、19歳の時にコーチを頼まれました。しかし、織田さんは年長者を指導することは初めてのことで、困って、一度は「できない」と断りました。しかし、「とにかくオリンピックで見たことを話してくれればいい」と口説かれ、引き受けることにしました。京都大学には選手らしい選手もいなかったもので、合宿などを行って選手を育てて、東京大学に勝利を収めました。

コーチとして選手を育てるために、織田さんは40か国で選手の練習方法やフォームを観察して大いに勉強しました。織田さんは、1932年のロサンゼルスオリンピック大会で選手としての出場をもうやめていましたが、コーチをかねて、主将として参加しました。そして、スポーツの発展と国際親善に尽くしました。

【自分の考え】

私は、怒らず怒鳴らない指導をして選手たちを勝利に導かせる織田さんの考えに共感しました。また、常に選手たちのために、基礎から自分で勉強し、スポーツの発展と国際親善に尽くした織田さんのように、いつも穏やかに人のことを考えて行動し、基本に立ち返って何事にも取り組んでいこうと思いました。

